

第74回全日本弓道大会・進行表（5月2日）

会場：京都市勧業館「みやこめッセ」

1階選手控室開場時間	8：00 ※1階選手控室は、参加申込日（演武当日）に限り、利用可能。
受付場所	範士の部 3階第3射場 / 別紙「受付時間」参照 有段者の部 1階選手控室 / 別紙「受付時間」参照
招集場所	範士の部 第1射場・第4控 有段者の部 3階通路
3階観覧席開場時間	8:15（観覧席への出入りは「第1・第2射場側出入口」のみ）

種別	射場	立順番号	参加者数
範士の部	第1	No.1316～No.1355	40名
有段者の部	第1・第2	No. 1～No. 263	525名
	第3・第4	No. 264～No. 525	

第1射場・第2射場			第3射場・第4射場		
開始予定	終了予定	内容	開始予定	終了予定	内容
			8:45		集合写真撮影
9:00	9:15	開会式			
		矢渡			
9:45		範士・演武招集開始			
10:00	11:20	範士・演武 40名8立			
		休憩			
12:00		有段者・演武招集開始	12:00		有段者・演武招集開始
12:30	15:10	有段者・演武 263名27立	12:30	15:10	有段者・演武 262名27立
演武終了後		有段者・競技招集開始	演武終了後		有段者・競技招集開始
		有段者・競技（遠近競射含） ※射詰3本目から第3・第4射場の 選手が合流			有段者・競技 ※射詰3本目から第1・第2射場に 移動
17:00		表彰式			

- (注) 1. 演武、及び競技は「競技の要領(坐射)」で行い、「弦音打起し」を遵守すること。
但し、範士の部は「審査における行射の要領」で行う。
2. 第1・第2射場、第3・第4射場ともに5人立2射場で実施する。
但し、範士の部は第1射場のみを利用し、5人立1射場で実施する。
3. 招集は3階通路で行い、控は展示場内に第1～第4控を置く。招集時に不在の場合は、棄権とみなす。
但し、範士の部は第1射場の第4控から招集を行う。
4. 矢羽の使用に関する準則に該当する矢羽を使用する場合は、矢羽の適正入手証明書
(トレーサビリティ証明書)を携行すること。
5. 弓具の取り違い・忘れ物・落し物に注意すること。貴重品・弓具の管理は各自で行うこと。
6. 選手控室、観覧席、弓具店エリア入場前に検温を実施する。
体調がよくない場合(例：発熱・咳・咽頭痛等の症状がある場合)は、自主的に参加を見合わせる事。
7. 演武(競技)が終了次第、弓具、及び荷物等を持って選手控室から退場すること。
8. 選手控室での飲食後は会場の美化に努めること。選手控室内の更衣室、及び3階通路での飲食は禁止する。
9. 大会期間中、京都市武道センター弓道場の開放は行わない。
10. 会場内に巻藁の設置はない。
11. プログラムの参加種別(称号段位)は、参加申込時のものとする。

第74回全日本弓道大会・進行表（5月3日）

会場：京都市勧業館「みやこめっせ」

1階選手控室開場時間	8:00 ※1階選手控室は、参加申込日（演武当日）に限り、利用可能。
受付場所	1階選手控室受付／別紙「受付時間」参照
招集場所	3階通路
3階観覧席開場時間	8:15（観覧席への出入りは「第1・第2射場側出入口」のみ）

種別	射場	立順番号	参加者数
教士の部	第1・第2	No. 938～No.1315	378名
錬士の部	第3・第4	No. 526～No. 937	412名

第1射場・第2射場			第3射場・第4射場		
開始予定	終了予定	内容	開始予定	終了予定	内容
9:00		教士・演武招集開始	9:00		錬士・演武招集開始
9:20	11:45	教士・演武 240名24立	9:20	11:45	錬士・演武 240名24立
		休憩			休憩
		教士・演武招集再開			錬士・演武招集再開
12:30	13:35	教士・演武再開 117名12立	12:30	14:20	錬士・演武再開 172名18立
13:35	14:15	教士八段・演武 21名5立	演武終了後		錬士・競技招集開始
演武終了後		教士・競技招集開始			錬士・競技（遠近競射含）
		教士・競技（遠近競射含）			
16:30		閉会式			

- (注) 1. 演武、及び競技は「競技の要領(坐射)」で行い、「弦音打起し」を遵守すること。
2. 第1・第2射場、第3・第4射場ともに5人立2射場で実施する。
但し、教士の部の八段は第1射場のみを利用し、5人立1射場で実施する。
3. 招集は3階通路で行い、控は展示場内に第1～第4控を置く。招集時に不在の場合は、棄権とみなす。
4. 矢羽の使用に関する準則に該当する矢羽を使用する場合は、矢羽の適正入手証明書（トレーサビリティ証明書）を携行すること。
5. 弓具の取り違い・忘れ物・落し物に注意すること。貴重品・弓具の管理は各自で行うこと。
6. 選手控室、観覧席、弓具店エリア入場前に検温を実施する。
体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛等の症状がある場合）は、自主的に参加を見合わせる事。
7. 演武（競技）が終了次第、弓具、及び荷物等を持って選手控室から退場すること。
8. 選手控室での飲食後は会場の美化に努めること。選手控室内の更衣室、及び3階通路での飲食は禁止する。
9. 大会期間中、京都市武道センター弓道場の開放は行わない。
10. 会場内に巻藁の設置はない。
11. プログラムの参加種別（称号段位）は、参加申込時のものとする。